



社協だより

第100号

社会福祉法人 佐世保市社会福祉協議会



佐世保市社会福祉協議会 本所職員一同

社協だよりは、年3回(3月、7月、10月)発行し全世帯に配布しております。昭和58年7月に第1号が発行されて以来、34年目を迎え、今回第100号となりました。当初、年2回発行していた社協だよりも、福祉事業の拡大や福祉に対する関心の高まりから、現在では年3回の発行となっております。

毎号、わかりやすく、皆様に役立つ情報をモットーに作成しておりますが、今回は、100号の記念号として“100”にちなんだ記念企画も掲載しておりますので、ご覧ください。

第100号内容

- 1 ふくし教育の推進を目指して、モデル地区(早岐・九十九・世知原地区)の取り組み
- 2 福推協通信(赤崎・小佐世保地区)
- 3 100号記念インタビュー!!
- 4 赤い羽根共同募金及び歳末助け合い募金へのご協力ありがとうございました
- 5 居場所活動「ゆ〜らり」の紹介
- 6 ご相談ください!! 福祉人材バンク
- 7 ご活用ください!!暮らしに役立つ情報ガイド
- 8 ひとりで悩まず、まずはご相談を!!生活困窮者自立相談支援事業
- 9 善意のご芳志ありがとうございました
- 10 Let'sあたまのストレッチ
- 11 ボランティア活動保険料改定のお知らせ



この広報紙は、会費・寄付金や、共同募金の配分を受けて作成されています。

ふくし教育の推進を目指して！

佐世保市社会福祉協議会では、平成27年11月に「佐世保市ふくし教育実践指針」を策定いたしました。学校や社協だけではなく、地域ぐるみのふくし教育の実践を広げていくことが大きな狙いです。

現在、この指針を基にした取り組みを、市内3地区（早岐・九十九・世知原）をモデル地区に指定（平成28年度～平成29年度）して取り組んでいます。

ふくし教育では、「共に生きる」という考え方を大切にしています。身の回りの方々と地域との関わりを通して、そこにとどのような福祉課題があるのかを学び、その課題を解決する方法を考え、解決に向けて行動する力を養うことを目的としています。

地域に暮らす

様々な人々と関わり、学ぶことを通して、多様な生き方に触れ、命の大切さや思いやりの心、そして「共に生きる力」を育むものです。

ここでは、モデル地区での取り組みについて、一部を紹介いたします。



指定初年度は、ふくし教育推進の体制づくりとして、ふくし教育の考え方や必要性についての研修を中心に取り組んでいます。

「社会的包摂を考える研修会の実施」

近年では、ホームレスやひきこもり、自殺や虐待、孤立死やごみ屋敷など様々な生活困窮に関する社会的課題が山積みしています。その中でも経済的な側面だけではなく、困っている人が地域社会との接点を失っていく「社会的孤立」や地域住民による「社会的排除」が注目されています。

社会的排除の原因は、地域社会に存在する無関心や偏見といった個人の問題と、排除を見て見ぬふりをする社会の問題もあります。この社会的排除の構造を解消し、誰も排除せず社会とのつながりを持つことが「社会的包摂」の考え方です。社会的包摂を実現するためには、地域住民一人ひとりに「誰も排除しない（仲間はずれにしない）」という気持ちを育むふくし教育に取り組んでいく必要があります。

今回の研修会では、この社会的包摂をテーマにした架空の事例（ゴミをため込んで、悪臭や失火の危険がある一人暮らしの高齢者のケース）を、社協職員がそれぞれの配役（ごみ屋敷の住人、排除する住人、中間に立つ民生委員児童委員）にふんじての寸劇を行い、皆さんには、それぞれの立場にたつて考



グループワークの様子



寸劇の様子

えてもらう研修会を行いました。

研修会の目的は、排除する・排除される人の中に立つ人の調整機能・代弁機能を高めることです。事例（寸劇）を通して、孤立する住民の生活状況や排除する住民の意識を知ってもらい、そのうえで排除がない社会を目指すことが必要になります。事例では、ごみ屋敷のゴミ処理や困った人としての側面だけに目を向けるのではなく、「困った人」「支援が必要の人」としての部分に着目していくことが重要となりました。今回は、福推協の役員の方々を対象とした研修会でしたが、今後、地域住民向けの研修会についても取り組んでいくように計画しています。

福推協通信

～地域の情報をお届けします～

市内33地区に設置された福祉推進協議会（略称：福推協）では、各地区の特色を活かした地域福祉活動が行われています。今回は、赤崎・小佐世保地区の取り組みを紹介します。

赤崎地区

赤崎地区は、市街地から少し北側に位置する赤崎町・小島町・鹿子前町からなります。赤崎町は、昔は赤崎山と田畑に囲まれていて市街地への交通は市営船に頼る不便な場所でしたが、昭和44年のSSKバイパス線の開通によって、市街地への利便性がよくなりました。小島町は、眼下にSSK（佐世保重工業）の船台とドックを見渡すことができる山裾の斜面地に、住宅が密集しています。戦前から海軍工廠で働く人たちが定住されたこの町には、海軍工廠教習所宿舎がありました。また、防空壕や長坂町へ通じる隧道工事跡が見られるなど、歴史を語る証が残っています。鹿子前町は、戦後間もない時期は、バスに乗るために日野峠か天石まで歩いていかなければならず不便な場所でしたが、昭和31年に完成した石岳から鹿子前までの観光道路や、昭和56年の新鹿子前トンネル改修工事によって市街地までの交通が便利になり、今では、マンションや戸建て住宅が数多く建っています。このような赤崎地区福推協では、“明るく 住みよい 心のまち”を目指して様々な取り組みを実施されています。ここでは、その一部を紹介します。

ふれあいネットワーク活動

一人暮らしの高齢者などが地域で安心して暮らしていけるように、近隣住民の皆さんの協力による見守り活動を実施されています。赤崎地区では、特にこのふれあいネットワーク活動に力を入れておられます。



ふれあい・いきいきサロン活動

誰もが気軽に、楽しく、定期的に来れる場づくりとして、高齢者等を対象としたサロンづくりに取り組んでおられます。



小佐世保地区

烏帽子岳のすそ野に広がり、山も海も街も一望に見渡せる環境に位置する小佐世保地区は、白木町、東小佐世保町、西小佐世保町、須佐町、須佐団地、東高梨町、西高梨町の4つの自治会と3つの公民館の組織で成り立ち、小佐世保小学校区7ヶ町（通称7ヶ町）と呼ばれています。地形的に斜面地にあるため坂道や石段が多い地区ですが、日本一の長さを誇るアーケードのある商店街まで歩いて20分程度の距離であり、また、高梨循環や山裾循環など、バスの便もよいことから、大変利便性の高い地区と言えます。各町内では、それぞれの町民の親睦と融和を図るため、年間を通して様々な行事等を実施し、隣組意識の高揚や連帯感の向上を目指しておられます。また、近年は、この地区でも少子化が進み児童生徒も減少傾向にありますが、家庭や学校をはじめ、地域の皆さんの見守りによって地区の子どもたちは明るく伸び伸びと育っています。このような小佐世保地区福推協では、“手をとり合って 住みよいまちづくり”を目指して様々な取り組みを実施されています。ここでは、その一部を紹介します。

ふれあいネットワーク活動

一人暮らしの高齢者などが地域で安心して暮らしていけるように、近隣住民の皆さんの協力による見守り活動を実施されています。



ふれあい食事サービス活動

4つのグループがあり、その中の白木町自治会婦人部では、長年の功績が認められ、平成28年度長崎県民表彰を受けられました。



ふれあい・いきいきサロン活動

誰もが気軽に、楽しく、定期的に来れる場づくりとして、高齢者等を対象としたサロンづくりに取り組んでおられます。



※上記2地区では、今回紹介した以外にも様々な地域福祉活動に取り組まれています。

御年
100歳

おめでとう！

を植え、色とり
ちにしたい
のソーシャル

保 将大さん

①九十九島の環境美化活動に参加して、次の世代まできれいに残したい

②子どもたちがいきいきと過ごせる場をつくること

川久保 愛さん

Q.元気の秘訣！！やっていることはなんですか？

A.元々じっとしてられない性分なので、畑仕事をしたり、時には団子を作ったり、何かごそごそ働きまわっている。月1回のサロンに行くことも楽しみにしている。

Q.これからの目標は何ですか？

A.今日1日を無事に元気に過ごしていくこと。

鹿町町在住 磯本 エツさん



1人で！みんなで！

歳になる人たちに聞きました

するために、やりたいこと・やれることは？
いことは？

※年齢は平成29年3月1日時点のものです。
ご協力ありがとうございました。

①もっと明るい町にするために、元気なあいさつをたくさんしたらいいと思う

②司書教諭

村井 春菜さん

①自然を壊さないできれいな相浦を守っていききたい
②ファッションデザイナー

池田 真希さん

①困っている人がいたら、みんなが声をかけあえる優しい地域にしたい
②動物関係の仕事

吉木 真桜さん

①町のいろんなところに点字を使って障がい者の方も楽しい毎日をごさるようになりたい
②パティシエ

伊藤リリアン
ミシェルさん

①ごみ拾い、点字ブロックに物を置かない、挨拶をする
②のら猫、のら犬を助ける活動

吉木 和桜さん



浦小学校4年生のみなさん

- ①地域の人と関わっていくことで、どのような問題があるのか知っていくこと
②地域福祉の仕事につき支援をしていくこと

若松 広紀さん

- ①長崎国際大学を盛り上げる
②社会福祉士

田中 光一さん

- ①道端に様々な花どりの綺麗なま
②養子家庭持ち
ワーカー

ク

- ①町内の公民館で年齢関係なく福祉にまつわるイベントを開きたい
②自分の目指す「理想の施設」を経営したい

諸石 優美さん



5人で100歳!

長崎国際大学社会福祉学科のみなさん

社協だよりでふりかえる 日本のできごと

第1号(昭和58年7月発行)

- 東京ディズニーランド開園
- テレビドラマ「おしん」ブーム
- 任天堂「ファミコン」発売



第50号(平成12年7月発行)

- シドニーオリンピック開催
- 新紙幣2000円札発行
- 介護保険制度スタート



第100号記念企画

100

- ①自分の住んでいる地域をよく
②自分の将来の夢、またはやりか

- ①相浦小学校なので、「あかるい・あいさつ・あいのうら」を守ったらいと思う

- ②サッカー選手
中野 遼人くん

- ①あいさつをすると町が明るくなってみんなが元気になると思う

- ②一級建築士か漁師
田村 湊くん

- ①お年寄りの人が荷物をいっぱい持っていたら持たせてあげたりする

- ②プロサッカー選手
山口 大輝くん

- ①相浦小の「あかるい・あいさつ・あいのうら」という合い言葉を、もっと地域に増やしたい

- ②プロバスケットボール選手
堀居 忠二くん

- ①バリアフリーをもっと増やすことと、ごみ拾いを進んでやること

- ②看護師さん
川原 凜さん



10人で100歳! 相浦小

平成28年度 赤い羽根共同募金・ 歳末たすけあい募金への ご協力ありがとうございました。



平成28年度実績
◆赤い羽根共同募金
27,930,136円
◆歳末たすけあい募金
5,607,893円
(平成29年1月31日現在)

今年度の募金活動においても、市民の皆さまから心あたたまる多くの募金が集まりました。
ご協力いただきました皆さまには心よりお礼申し上げます。
また、この活動は各町内会をはじめ、市内の団体、学校、企業の皆さまのご協力によって成り立っております。ご尽力いただきました皆さまにも、重ねてお礼申し上げます。
皆さまからお預かりした募金は、サロン活動やふくし教育の推進、人材育成など、様々な地域福祉活動に生かしていきます。



《募金運動の様子》

歳末たすけあい募金 配分金事業 報告

平成28年度の「歳末たすけあい募金」は、市民の皆さまから多くの募金をお寄せいただきました。

この募金を財源に、本会においては、

- ①低所得世帯に対する福祉見舞金の配付
 - ②児童養護施設入所児童に対する福祉見舞金の配付
 - ③ホームレス支援
 - ④サロン活動推進のための遊具等の整備
 - ⑤子ども食堂の支援
 - ⑥高齢者の一人暮らし等世帯を対象とした食事サービス事業の支援
- の事業を行いました。

募金にご協力いただきました皆さまに、心よりお礼申し上げます。

ありがとう
ございました



ご協力いただきました皆さま（個人については5,000円以上）のご芳名は、佐世保市社会福祉協議会のホームページに掲載させていただきます。

この他にも、市内の町内会、公民館、自治会等の皆さまをはじめ、民生委員・児童委員の皆さまのご協力により、たくさんの募金をいただいております。

誠にありがとうございました。

<http://www.sasebo-shakyo.or.jp>

居場所活動「ゆ〜らり」の紹介

社協に相談で来られる方の中には、経済的困窮に限らず、仕事・健康・家族関係・債務など複合的な問題を抱えている相談者が多くみられます。また、その中には、働き盛りであっても、何らかの理由でつまづいたことにより、引きこもりやニートの状態が続いているなど様々な対象者の方がおられます。そのような人たちは、すぐに就職ができる状況ではない場合が多くあります。このため、気軽に集える場、立ち寄れる場を提供し、そこで、他者と関わり、喜び・満足・自信を得ながら、自立を目指し就労へと踏み出すきっかけとなることを目的に、居場所「ゆ〜らり」を平成27年度から開設しています。

【活動内容】

★くつろぎ活動

趣味・余暇活動として「何もしなくて良い」「自分の好きなことをしてよい」空間づくりを行う

★社会参加準備活動

雑貨や小物づくり、季節の行事などの交流イベントなどへの参加を通して、社会参加に向けた準備をする。例えば、ボランティア体験・地域の農家や施設における「農業体験」・地域の企業にて「職場体験」・初心者向けパソコン講座など



1人じゃないよ、 抱え込まないで。

お金の問題

仕事の問題

家庭の問題

引きこもり

など

1人で悩まず、まずはご相談ください。



相談無料・秘密厳守

☎0956-23-0265

(☎24時間365日対応)

受付時間：月曜日～金曜日 8:30～17:15
(祝日、12月29日～1月3日を除く)

佐世保市社会福祉協議会(自立相談支援窓口)

「福祉のお仕事」をお探しの方 ご相談ください!!

佐世保福祉人材バンクでは、福祉のお仕事の紹介・資格取得・求人情報提供などを行い、就職活動のお手伝いをいたします。福祉の資格がない方、経験がない方も大丈夫です!福祉の求人登録も大歓迎です!お気軽にご相談ください!!



【お問合せ先】

佐世保市社会福祉協議会 福祉人材無料職業紹介所
佐世保福祉人材バンク

☎0956-24-1184(直通)

☎0956-23-3174(代表)

ご活用ください!!

くらしに役立つ「福祉情報ガイド」

検索



佐世保市内の福祉に関する相談窓口や保健・医療・福祉サービス・福祉施設、ボランティア・NPOなどの情報を取りまとめた、くらしに役立つ「福祉情報ガイド」を開設しております。

佐世保市社協のホームページから入ることもできます。お気軽にご利用ください。

善意のご芳志ありがとうございました

(平成28年9月1日～平成29年1月31日)

【個人】

副島 孝春様 (春日町)
故 岡部 優様 (陣の内町)
田中 ツル様 (黒髪町)
松本 保様 (鹿町町下歌ヶ浦)
西村 次夫様 (宇久町飯良)
西村 孝弘様 (宇久町飯良)
小辻 裕行様 (宇久町平)
江口 清様 (宇久町木場)
釘田信一郎様 (八女市本村)

故 武富 秀文様 (日野町)
藤田 博様 (矢峰町)
太田 弘明様 (小佐々町矢岳)
平 今子様 (鹿町町深江)
入山 善雄様 (宇久町木場)
明石 義和様 (宇久町平)
田淵 松大様 (宇久町小浜)
濱田 和穂様 (宇久町平)
釘田 良隆様 (行橋市下検地)

釘田 伸久様 (棚方町)
榑 みな子様 (白岳町)
小畑 哲雄様 (鹿町町深江)
川淵 真也様 (鹿町町鹿町)
松雪 孝典様 (宇久町平)
山田 剛様 (宇久町神浦)
西 茂博様 (宇久町飯良)
釘田 孝一様 (大宰府市朱雀)

【団体】

くわ焼きの店 たこ政 石井 義矩様 ほちほちくらぶ様 骨董市場INさせば実行委員会 代表 長濱 七郎様
シルクミュージックジョイントプロダクション 代表 中山 孝典様 西海物産協栄会 代表 北島 厚一様
親和銀行従業員組合様 相浦地区生涯学習推進会様 五島ヤクルト販売株式会社上五島センター宇久地区様
さつき会 会長 榎並 昭様 龜山八幡宮様 宗教法人真如苑佐世保支部様
日蓮宗本興寺住職 松本 玄経様 佐世保市教育会 会長 古賀 良一様

社会福祉協議会では、香典返しの寄付や募金などの一般寄付をいただいております。これらの浄財は、様々な福祉事業に活用させていただいております。また、香典返しをご寄付いただいた方には、挨拶状(忌明け礼状)の印刷をしております(枚数は金額に応じます)。詳しくは、社会福祉協議会までお気軽にお問合せください。

ボランティア活動保険料 改定等のお知らせ

ボランティア活動者の方が活動中の事故やケガに備えて加入されているボランティア活動保険の年間保険料が、平成29年度から改定となります。

また、現在ボランティア活動保険に加入の方も補償期間は3月末で終了となります。加入手続きは、3月から受け付けますので、お早目に佐世保市ボランティアセンター(戸尾町)又は社会福祉協議会(八幡町)までお越しください。



【保険料】	(改定前)	(改定後)
Aプラン	300円	→ 350円
Bプラン	450円	→ 510円
天災Aプラン	430円	→ 500円
天災Bプラン	650円	→ 710円

【お問い合わせ先】

佐世保市社会福祉協議会
〒857-0028 佐世保市八幡町6-1
TEL0956-23-3174/FAX 0956-23-3175
<http://www.sasebo-shakyo.or.jp>

佐世保市社会福祉協議会

検索

LET'S あたまのストレッチ



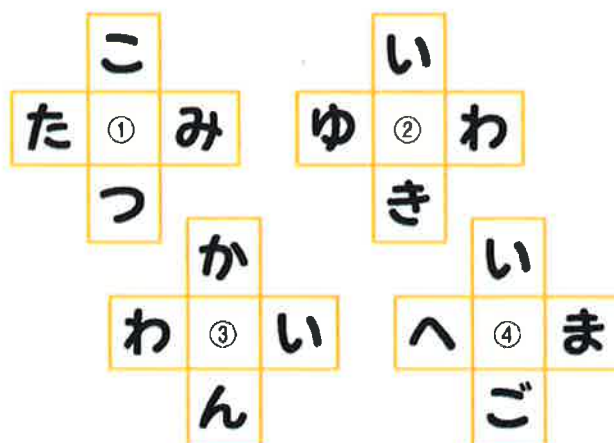
空欄にひらがなを入れ、4文字の単語を完成させてください。①～④をつなげたものが答えです。ハガキに氏名・住所・年齢・答え・社協だよりの感想・ご意見などを書いて社会福祉協議会へご応募ください。

抽選で15名の方に図書カードを差し上げます。

(応募先) 〒857-0028 佐世保市八幡町6-1

佐世保市社会福祉協議会

(締切り) 平成29年4月30日まで(必着)



前回の答えは、「かんだう」でした。238通ものご応募をいただきありがとうございました。解答とあわせて社協だよりに関する感想や意見も多数寄せられましたので、今後の参考にさせていただきます。

今回のクイズもチャレンジをお願いします。